ヲ干係方面ニ配布セリ

三、建國會ノ調停申込状況

建國會本部員仁尾冠太郎関力其ノ二名ハ四月二日會社ヲ訪ヒ工場主任上野藏之助及中林辰三ニ會見シ本争議ノ調停方ノ申入ヲナシタルモ會社側ハ既ニ争議モ大体解決ノ運ヒニ至リタル旨述べ之ヲ拒絶セルノ事實アリ

右及申（通）報候也

別記

No.1 大東工業争議週報

一九二九、三、三一日発行

大東工業争議團 対策委員會（東京府下尾久町上尾久一〇五五）

◎反動組長追出しの要求戦取成って三名解雇

——怠業——ロックアウト——ストライキ——

大東工業は此の前東京北部労働組合支部[illegible]等を解雇して、組合をブッ潰し、組合から奪取った労働條件を奪い取った猛悪な資本家だ。

一度労働組合を打ち砕かれた労働者は資本家の[illegible]等に追ひつかはれて、がまん出来なくなってゐた。そこで労働者はひそかに会社の黒幕大[illegible]組長渡辺等の[illegible]に入って首謀と見られた三人は首を切られた。

工場内は動揺して不安は高まった。首を切られた三人の中の[illegible]は[illegible]であった。[illegible]はあれあれたと[illegible]ストライキ[illegible]

[illegible]労働者に要求った。

工場内に[illegible]として会社はロックアウトを宣言した[illegible]

[illegible]して考へて下さい、今日の[illegible]

[illegible]オートバイ（[illegible]国際労働会議の[illegible]）

[illegible]全をもらって[illegible]

[illegible]をブッ[illegible]して争議団の[illegible]

[illegible]それは三月二十六日正午のことゝ

三月二十七日夜

北部労働組合の事務所に[illegible]のまま

[illegible]

まれが[illegible]争議團[illegible]綱枝文部の[illegible]

[illegible]

[illegible]

▲北部労働綱枝支部

[illegible]の手先[illegible]

して大事の[illegible]

解雇問題が起ると直ちに[illegible]

ライキで戦へと綱枝支部の[illegible]

入り込んで数個のアジビラを[illegible]

綱枝支部（綱枝は大株の[illegible]）

主催しそうして北部労働[illegible]

にある。争議対策委員会[illegible]

[illegible]

のために次の如き要求書を[illegible]

以って交渉を始めた。

要求書

1. 復職三割値上げのこと
2. [illegible]
3. [illegible]
4. [illegible]
5. 食堂を設けること
6. [illegible]
7. 解雇絶対反対
8. 労働組合加入の自由

三月二十八日夜

綱枝支部の[illegible]

[illegible]

綱枝支部と[illegible]

[illegible]要求は[illegible]

[illegible]

[illegible]

要求即時[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]